

るもい^{もくいく}木育コレクション

シリーズ8 春の自然観察会 in るるもっぺ憩いの森(留萌市)

留萌市の「るるもっぺ憩いの森」には
エゾリスやキタキツネ、エゾシカなどが棲息し
キビタキやクマゲラ、センダイムシクイ、ウグイスなど
多種多様な野鳥を観察できます。
草花や樹木も多様性に富んでおり、
四季折々の豊かな美しい自然に触れることのできる森です。



ニリンソウ

るるもっぺ憩いの森では、毎年
春、夏、秋に自然観察会が開かれています。

20年近く続くこの自然観察会は
留萌市教育委員会生涯学習課の
ネイチャースクールが始まりで、
今は留萌市自然観察同好会が開催しています。



ベニマシコ

カワラヒワ



ミヤマクワガタ



オジロワシ



フクジュソウ



エゾオオサクラソウ



キタキツネ



芽森(めもいー)

今回のるもい木育コレクションでは
平成30年5月13日(日)に開催された
春の自然観察会の様子をご紹介します。

表紙写真提供:
るもい森林サポーター'Sクラブ



雨ですが...



まず山野草の勉強



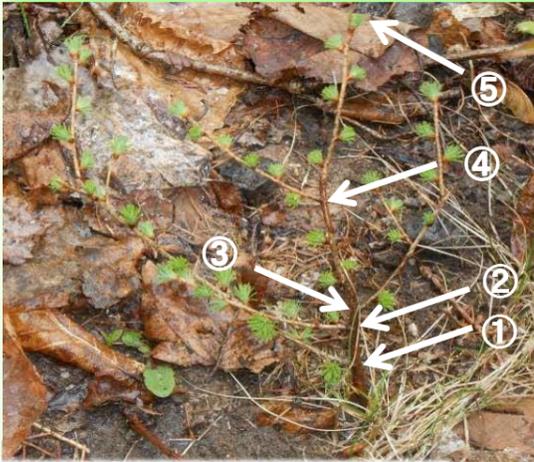
留萌市自然観察同好会長
竹内修五郎氏



さあ、森へ出発!

るるもっぺ憩いの森には
面白いものがいっぱい!

ハートがた
だねー♡
(子ども参加者)



「このカラマツは、少なくとも今年6年めですね。幹から出る枝の数で年齢を数えます」



「これは今年、種から芽生えたカエデ。双葉です」

ギョウジャニンニクとイサワソウの違いを学習



冬の間、シカに食べられちゃった



カタクリ



エンレイソウ

雨の日ならではの発見も



春の紅葉が雨に濡れて美しい森

雨の日は花々



キクザキ
イチゲ

樹の赤ちゃんたち

「カエデの葉の形をしているから発芽してから2年以上」



いろんなタイプが
ありますね

鳥もたくさん鳴いていました

エゾエンゴサクはアイヌ語で「トマ」苫前町の花です



エゾエンゴサク



葉の細いタイプの
エゾエンゴサク



花の白いタイプの
エゾエンゴサク



池には何かいるかな-?



2種類のカタツムリ
雨なので
出てきました

サンカヨウ



ハウチワカエデ

樹からしみ出たイタヤカエデの樹液が、雨で根元に流れ落ち泡になっています。なめるとかすかな甘みが



るもい森林サポーター'sクラブ
代表 宍戸 さん

るるもっぺ憩いの森を、市民の憩いの場として整備しているのが「るもい森林サポーター'sクラブ」の皆さんです(会員21名)。

平成17年から、植樹活動や、下草刈りなどの育樹活動、林内のゴミ拾い、鳥の巣箱掛けなどの森林環境整備を積極的に行い、地域の方々が森林散策や自然観察などで利用しやすい森林環境づくりに取り組んでいます。

平成29年には、長年の功績が認められ、『北海道社会貢献賞』を受賞しました。



すてきな森です。
どうぞ皆さん、足をお運び下さい。

留萌発 “広めよう木育(もくいく) 一歩トライアル”

- 北海道留萌振興局 森林室 平成30年6月発行
- 協働機関
(一社)北海道森林土木建設業協会 留萌支部
留萌みどいづくりネットワーク
北海道森林管理局留萌南部森林管理署
北海道森林管理局留萌北部森林管理署



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.
2018年は北海道命名150年

【お問い合わせ先】 0164-42-8381 留萌振興局 森林室 木育推進チーム

「るもい木育(もくいく)コレクション」のバックナンバーは、下記アドレスからご覧になれます。

<http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/sr/srs/mokuikukorekusyon.htm>